

LS-2000 エラーメッセージについて

データマーク LS-2000 本体の液晶表示に、5桁（16進表示：0～F）でエラー内容を表示します。エラー内容はエラー表示を左から、
、
、
、
とし、下記の表に対応させることをご確認頂けます。



液晶に表示される5桁のエラー表示

～ に表示された16進数（0～F）を右の表で2進数に置換えてください。置き換えた値を下表の～の枠に記入してください。
1が記入された枠が指し示す内容がエラーの内容になります。

例： が B の場合

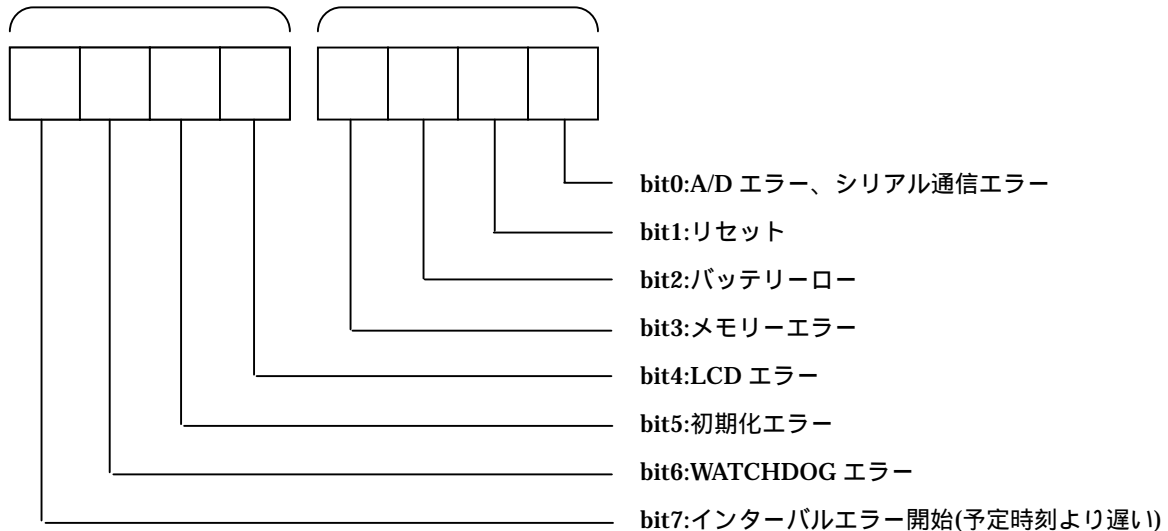
Bを表に当てはめると「1011」ですので、

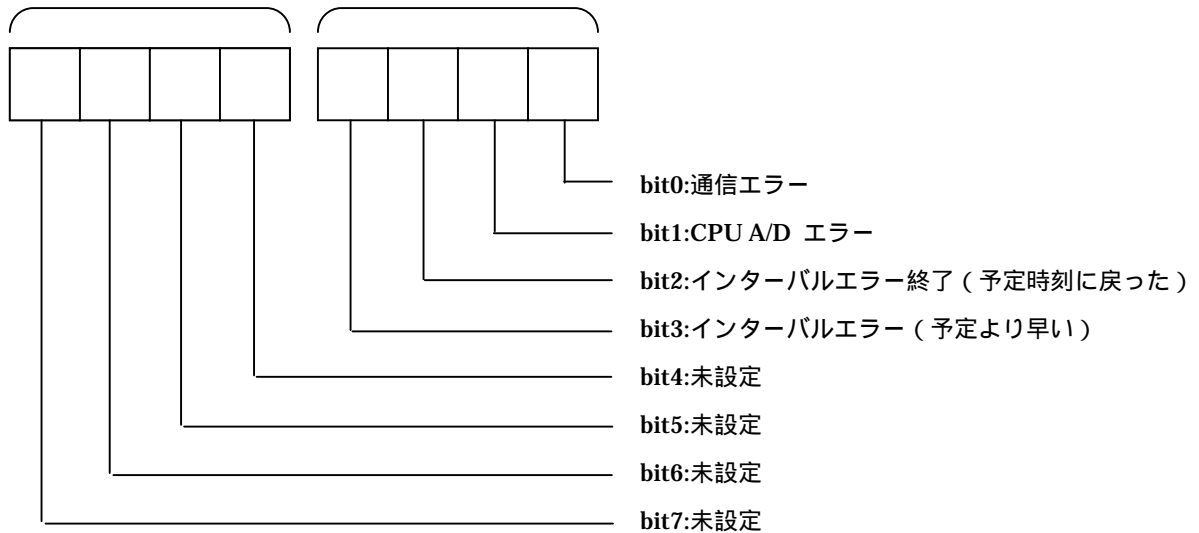
下表の の枠に左から1011と記入します。従って、

 が B の場合は A/Dエラー、リセット、メモリーエラーが起きていることになります。

表 16進数と2進数の対応表

16進数	2進数	16進数	2進数
0	0000	8	1000
1	0001	9	1001
2	0010	A	1010
3	0011	B	1011
4	0100	C	1100
5	0101	D	1101
6	0110	E	1110
7	0111	F	1111





に表示された 16 進数 (0~F) が指し示す内容は下記になります。

- 0 : 該当エラーなし
- 1 : A/D 連続動作中
- 2 : デバックモード
- 3 : レンジの読み込み不良
- 4 : 時計 IC の動作不良
- 5 : メモリーの初期化不良
- 6 : メモリーの初期化不良
- 7 : メモリーの初期化不良
- 8 : メモリーの初期化不良
- 9 : メモリーの初期化不良
- A : メモリーサイズエラー

エラー表示例

エラー 86040 : 8 1000 インターバルエラー、 : 6 0110 リセット、バッテリーロー
: 0 0000 エラーなし、 : 4 0100 インターバルエラー終了
: エラーなし

エラー解除について

エラー解除をするためには一度リセットをしてください。リセット方法についてはお手元のデータマークユーザズマニュアルをご覧ください。またリセットは可能であればデータ回収後に行ってください。

しかし何度リセットしてもエラー表示が消えない場合は当社へお問合せください。なおその際には必ず表示された数値を併せてお知らせください。